

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 互惠会

特別養護老人ホーム サライ
デイサービスセンター サライ

概況

1. 法人役員の選任解任動向

- ① 理事 … 理事6名全員が6月に任期満了。4名が重任、2名が新任で改選。
- ② 監事 … 監事2名全員が6月に任期満了。1名が重任、1名が新任で改選。
- ③ 評議員 … 評議員7名全員が6月に任期満了。6名が重任、1名が新任で改選。

2. 稼働率（資料「稼働率」参照）

① 稼働率実績

	実績	目標	目標比	前期比	前期実績
入所	95.1%	96.5%	△1.4%	△1.6%	96.7%
短期入所	101.9%	99.0%	+2.9%	+1.7%	100.2%
計	96.4%	97.0%	△0.6%	△1.0%	97.4%
通所	32.6%	50.0%	△17.4%	△8.6%	41.2%

・ 入所

年間の目標稼働率よりも1.4%下回り、前期比においても1.6%下回っているが、1年通して高い稼働率で推移はしている。医療機関へ入院した入所者の延人数は年間で1300人。1日あたり平均3.56人が入院し空床となってしまっている。入院者が入院していないと仮定した場合の年間稼働率は99.5%。入院以外で空床となっている延べ日数は年間で122日。入所者が退所してから次の入所者が入所するまでの平均空床日数は4.2日で、最長の空床期間は32日、最短は0日で次の入所者が入所している。退所が確定する前にあらかじめ次の入所者を選考するなどの施策を継続して行っていることが空床期間の減少に繋がっている。

・ 短期入所

年間の目標稼働率を2.9%上回る稼働率を達成し、高い稼働率で1年間推移した。1年間のうち11ヶ月で目標稼働率を超える稼働率を達成し、7ヶ月で100%以上の稼働率を達成した。新型コロナウイルス感染症の影響で特養空床部屋の利用が制限されていたにもかかわらず、空床利用可能な利用者を適切に選定し、特養の空床利用を出来るだけ活用できたことが、年間を通して安定した高い稼働率で推移できた要因である。比較的使用日数が長い利用者と定期利用する利用者とのスケジュール調整を適切に行い、空床が出来ないようなスケジュール管理を継続したことも高稼働率達成に繋がった。

・ 通所

年間の目標稼働率を17.4%も大幅に下回り、前年度の稼働率よりも年間で8.6%下回る低い稼働率となった。要支援者も含めた契約者数も年間通して31人から38人と横ばいで推移しており、増加していき流れにはなっていない。3月にはデイサービス利用者及び職員から新型コロナウイルス感染症の感染者が発生し、1週間の自主的な営業休止を行った結果、3月の稼働率は24.5%で年間の稼働率を更に低下させてしまった。9月より、特養職員をデイサービスへ異動させ、職員の入替により新たな雰囲気づくりを行ったところ、今年度末ごろから新規利用の問い合わせが増えるなど、稼働率の上昇のきっかけは見られている。通所介護の稼働率回復が法人全体における喫緊の課題である。

3. 収益状況

① 資金収支

当期資金収支差額 $\Delta 6,076$ 千円（前年度比 $+7,233$ 千円）
事業活動収支差額 $6,109$ 千円（前年度比 $\Delta 12,967$ 千円）
施設整備等資金収支差額 $\Delta 38,327$ 千円（前年度比 $\Delta 11$ 千円）
その他の活動資金収支差額 $26,141$ 千円（前年度比 $+20,211$ 千円）

事業活動による収入は582,062千円で前期比 $\Delta 9,646$ 千円であるが、コロナ関連の補助金事業収入を除いた場合の実質的な事業活動による収入は578,704千円で前期比 $\Delta 7,684$ 千円となる。事業活動支出は575,952千円で前期比 $+3,320$ 千円。前期比における科目別の内訳は、人件費支出が $+4,532$ 千円、事業費支出が $\Delta 1,679$ 千円、事務費支出が $+808$ 千円となっている。人件費支出の増大は、介護職員への新たな処遇改善施策の対応を2月から行ったことと、職員高齢化への対応のために職員数が期初の78人から期末には81人に増えていることが要因となっている。また、コロナ感染手当を2,611千円支給したことも人件費支出増大の要因である。施設整備等による収支は、福祉医療機構と社会福祉協議会からの設備資金借入金の返済支出と、リース債務の返済支出となっている。その他の活動による収支は、収入が運転資金の借入額である157,000千円と支出が運転資金の返済額である130,859千円で、収支差額は $+26,141$ 千円となり、運転資金は返済額よりも借入額の方が多くなっている。今期の資金収支は、事業活動の収入で得た資金で、事業活動の支出の全額を賄うことができるが、設備資金及び運転資金の借入金の返済金全てまでを賄うことまではできず、運転資金の新たな借入と、前期から繰

② 事業活動収支

サービス活動収益（売上高） $580,356$ 千円（前年度比 $\Delta 9,470$ 千円）
サービス活動増減差額（営業利益） $\Delta 11,503$ 千円（前年度比 $\Delta 16,021$ 千円）
経常増減差額（経常利益） $\Delta 23,747$ 千円（前年度比 $\Delta 15,815$ 千円）
当期活動増減差額（当期純利益） $\Delta 23,747$ 千円（前年度比 $\Delta 15,836$ 千円）

サービス活動収益は580,356千円で前期比 $\Delta 9,470$ 千円。サービス活動費用は591,859千円で前期比 $+6,551$ 千円。サービス活動増減差額は $\Delta 11,503$ 千円で前期比 $\Delta 16,021$ 千円となり大幅な損失計上となっている。サービス活動増減の部で増減差額がマイナスのため、収益を増額させる対応と費用を減額させる対応が早急に必要である。サービス活動収益の減少の要因は、デイサービスの稼働率低下に伴う収益の減少が明確な要因である。人件費の増大は、職員数増員による大きな要因であり、就業年数が長い職員が増えたことによる退職給付引当金の計上が増大していることも要因といえる。サービス活動外増減差額は $\Delta 12,243$ 千円で前期比 $+206$ 千円となっており、支払利息が12,333千円、前期比 $\Delta 105$ 千円で、運転資金完済による金融機関の集約と金利の低下が、運転資金の借入残高が増大しているにも関わらず、支払利息が減少している大きな要因である。経常増減差額は $\Delta 23,747$ 千円で前期比 $\Delta 15,815$ 千円。当期活動増減差額も $\Delta 23,747$ 千円で前期比 $\Delta 15,836$ 千円で大幅な損失計上となっている。

③ 借入金

金融機関からの借入金期末残高（短期借入含む） $250,106$ 千円（前年度末比 $+34,237$ 千円）
設備資金の借入金期末残高 $408,285$ 千円（前年度末比 $\Delta 36,149$ 千円）
役員など個人からの借入金期末残高 0 千円（前年度末比 $\Delta 1,432$ 千円）
当座貸越借入金期末残高 $50,000$ 千円（前年度末比 $+25,000$ 千円）

金融機関から今期新規で借入をした長期借入金は、きらぼし銀行の40,348千円（借入額110,000千円、借換返済額69,652千円）、静岡銀行の12,000千円、平塚信用金庫の31,318千円（借入額35,000千円、借換返済額3,682千円）で計83,666千円。金融機関からの運転資金借入金の年間返済額は56,093千円のため、今期末時点での運転資金の借入金残高は27,573千円増えている。設備資金の借入金に関しては、返済は着実に実行されており、今期も計画通り36,149千円の返済が行われた。また、役員から借入している長期借入金に関しても、計画通り1,432千円の返済が行われ今期末に完済した。また、りそな銀行、日本政策金融公庫からの借入金も今年度中に完済した。さらに、今年度新たに静岡銀行から賞与資金20,000千円の短期借入を行っており、期末残高は6,664千円となっている。静岡銀行の当座貸越は、70,000千円の枠内で期中において借入と返済を繰り返している、今期末時点においては50,000千円の借入残高となっている。

4. 今年度の総括、取組み

① 職員の状況

- ・今年度 離職者は8名。 入職者は10名。
 - 特養介護職の常勤率93.2%、介護福祉士率81.3%
- ・夜勤不可の職員が増加。職員の高齢化が課題

③ 職場環境の改善 = 働きやすい職場づくり 継続中

- ・スキルアップシートによる職員個人の目標設定と目標の明確化
- ・定期昇給の継続実施、2月からの新たな介護職員処遇改善策にも対応 → 職員定着率の向上へ
- ・賞与支給率の確保 前年度 3.9ヶ月 → 今年度 も同率
- ・定時退勤の奨励と有給休暇完全取得への働きかけ

④ 感染症対策

- ・新型コロナウイルス感染症への対応
 - 1月から3月に施設内において新型コロナウイルス感染症が発生。
 - 5月から日本財団のPCR検査事業に全職員が参加
- ・新型コロナウイルス感染症以外の感染症の発生は無し。
- ・現在行っている新型コロナウイルス感染症対策の継続可否が課題

⑤ 相談・支援部門の強化と業務の効率化

- ・生活相談員2名、介護支援専門員2名の体制は継続。
 - 相談・支援部門の充実化を図り、安定した運営を行う
 - 人員増による業務効率化、ロスの削減

⑥ デイサービスの強化

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により稼働率が激減。稼働率回復が緊急な課題。
 - 特養職員と職員の入替えを行い、新たな雰囲気作りを行っている
 - 新規利用者の積極的な受入れ、利用増回の積極的な提案

⑦ 部署間、職種間の垣根を超えた協力体制の構築 継続中

- ・介護職と看護職の連携強化
- ・介護職員不足時における他部署からの協力体制

⑧ 地域貢献の推進及び社会的弱者への貢献活動

- ・地域貢献 新型コロナウイルス感染症により今期は外部との接触機会激減。
- ・就労支援事業の受託
 - 相模台クリニック（アンダンテ） 精神障害者の就労支援への協力 継続
- ・障害者雇用 障害者雇用の継続（1名継続就労中）
- ・実習生の受入 新型コロナウイルス感染症により受入見合わせ
- ・高年齢者の就労機会の創出 定年退職となった職員を嘱託職員として継続雇用（5名在籍）
- ・施設内敷地の有効活用 太陽光発電を本棟屋上に提供 平成26年度より継続（町田ガス）

1. 稼働率

【入所】

令和3年度

年月	目標			実績					目標比			達成率
	計	入所	短期入所	計		入所		短期入所	計	入所	短期入所	
	100名	80名	20名	(含入院)		(含入院)						
R3年4月	97.0%	96.5%	99.0%	99.4%	96.1%	99.4%	95.3%	99.3%	-0.9%	-1.2%	+0.3%	99.1%
5月	97.0%	96.5%	99.0%	99.7%	96.6%	98.9%	95.0%	103.0%	-0.4%	-1.5%	+4.0%	99.6%
6月	97.0%	96.5%	99.0%	100.2%	96.6%	100.0%	95.5%	101.3%	-0.4%	-1.0%	+2.3%	99.6%
7月	97.0%	96.5%	99.0%	99.5%	95.7%	99.9%	95.2%	98.0%	-1.3%	-1.3%	-1.0%	98.7%
8月	97.0%	96.5%	99.0%	99.9%	95.9%	100.0%	95.0%	99.8%	-1.1%	-1.5%	+0.8%	98.9%
9月	97.0%	96.5%	99.0%	99.9%	96.0%	100.0%	95.0%	99.8%	-1.0%	-1.5%	+0.8%	99.0%
10月	97.0%	96.5%	99.0%	100.2%	97.0%	99.9%	95.9%	101.6%	±0.0%	-0.6%	+2.6%	100.0%
11月	97.0%	96.5%	99.0%	101.0%	96.2%	99.5%	93.5%	107.3%	-0.8%	-3.0%	+8.3%	99.2%
12月	97.0%	96.5%	99.0%	101.5%	97.8%	100.0%	95.2%	107.9%	+0.8%	-1.3%	+8.9%	100.8%
R4年1月	97.0%	96.5%	99.0%	99.8%	95.7%	99.8%	94.7%	99.8%	-1.3%	-1.8%	+0.8%	98.7%
2月	97.0%	96.5%	99.0%	100.0%	98.1%	98.6%	96.2%	105.5%	+1.1%	-0.3%	+6.5%	101.1%
3月	97.0%	96.5%	99.0%	98.7%	95.5%	98.4%	94.4%	100.0%	-1.5%	-2.1%	+1.0%	98.5%
年合計												
年平均	97.0%	96.5%	99.0%	100.0%	96.4%	99.5%	95.1%	101.9%	-0.6%	-1.4%	+2.9%	99.3%

【通所】

令和3年度

年月	目標				実績					目標比			達成率(%)	
	30名定員稼働率(%)	計	通所介護利用者数	介護予防契約者数	30名定員稼働率(%)	計	通所介護利用者数	介護予防契約者数	通所介護契約者数	計	通所介護利用者数	介護予防契約者数		
R3年4月	35.0%	273人	271人	2人	34.3%	268人	267人	1人	33人	-5人	-4人	-1人	98.2%	26日
5月	37.0%	289人	287人	2人	34.8%	272人	271人	1人	32人	-17人	-16人	-1人	94.1%	26日
6月	40.0%	312人	310人	2人	33.0%	258人	257人	1人	31人	-54人	-53人	-1人	82.7%	26日
7月	45.0%	365人	363人	2人	31.4%	255人	254人	1人	30人	-110人	-109人	-1人	69.9%	27日
8月	50.0%	390人	387人	3人	31.9%	249人	248人	1人	32人	-141人	-139人	-2人	63.8%	26日
9月	50.0%	390人	387人	3人	33.2%	259人	258人	1人	36人	-131人	-129人	-2人	66.4%	26日
10月	53.0%	414人	411人	3人	35.2%	275人	274人	1人	36人	-139人	-137人	-2人	66.4%	26日
11月	55.0%	429人	426人	3人	34.8%	272人	270人	2人	36人	-157人	-156人	-1人	63.4%	26日
12月	57.0%	427人	423人	4人	34.9%	262人	260人	2人	35人	-165人	-163人	-2人	61.4%	25日
R4年1月	58.0%	417人	413人	4人	32.3%	233人	231人	2人	35人	-184人	-182人	-2人	55.9%	24日
2月	60.0%	432人	428人	4人	30.8%	222人	219人	3人	32人	-210人	-209人	-1人	51.4%	24日
3月	60.0%	486人	482人	4人	24.5%	199人	197人	2人	32人	-287人	-285人	-2人	40.9%	27日
年合計	50.0%	4624人	4588人	36人	32.6%	3024人	3006人	18人	400人	-1,600人	-1,582人	-18人	65.4%	309日
年平均	50.0%	386人	383人	3人	32.6%	252人	251人	2人	33人	-133人	-132人	-2人	67.9%	

目標年平均稼働率= 50.0%

2. 特別養護老人ホームサライの状況

① 入退所者の状況

入所

No.	氏名	性別	年齢	入所年月日	介護度	保険者
1	E 様	女性	80歳	R3. 4. 19	要介護4	座間市
2	O 様	女性	74歳	R3. 5. 3	要介護4	大和市
3	T 様	女性	87歳	R3. 5. 21	要介護4	座間市
4	Y 様	女性	98歳	R3. 5. 23	要介護4	座間市
5	T 様	女性	94歳	R3. 6. 1	要介護3	座間市
6	I 様	女性	88歳	R3. 7. 1	要介護4	相模原市
7	O 様	女性	70歳	R3. 7. 1	要介護5	座間市
8	T 様	女性	88歳	R3. 7. 14	要介護3	座間市
9	S 様	女性	95歳	R3. 7. 27	要介護4	座間市
10	H 様	女性	95歳	R3. 7. 27	要介護4	大和市
11	T 様	女性	76歳	R3. 8. 4	要介護4	海老名市
12	W 様	男性	84歳	R3. 8. 10	要介護4	座間市
13	F 様	女性	97歳	R3. 8. 23	要介護5	相模原市
14	O 様	女性	92歳	R3. 9. 7	要介護3	座間市
15	T 様	男性	87歳	R3. 9. 14	要介護5	座間市
16	H 様	女性	91歳	R3. 9. 29	要介護5	座間市
17	M 様	女性	88歳	R3. 10. 25	要介護4	座間市
18	H 様	女性	95歳	R3. 10. 29	要介護3	座間市
19	H 様	女性	86歳	R3. 11. 15	要介護4	座間市
20	K 様	男性	73歳	R3. 12. 3	要介護5	座間市
21	O 様	女性	87歳	R3. 12. 25	要介護4	座間市
22	K 様	女性	91歳	R4. 1. 11	要介護4	座間市
23	O 様	女性	87歳	R4. 1. 17	要介護5	相模原市
24	A 様	女性	86歳	R4. 2. 1	要介護5	座間市
25	T 様	男性	84歳	R4. 2. 14	要介護3	座間市
26	S 様	女性	75歳	R4. 2. 21	要介護5	座間市
27	A 様	女性	79歳	R4. 3. 3	要介護5	大和市
28	Y 様	女性	78歳	R4. 3. 22	要介護4	大和市
29	K 様	女性	86歳	R4. 3. 28	要介護3	座間市

入所者数 29名 (男性4名 女性25名 平均年齢 85.89歳 平均要介護度 4.10 座間市比率 72.4%)

(2年度23名 元年度22名 30年度20名 29年度22名 28年度16名 27年度23名 26年度44名 25年度15名)

退所

No.	氏名	性別	年齢	入所年月日	退所年月日	在所日数	退所理由
1	F 様	女性	93歳	R2. 6. 3	R3. 4. 16	318日	入院先にて死亡のため
2	A 様	女性	81歳	H29. 10. 4	R3. 4. 18	1, 293日	入院のため
3	S 様	女性	91歳	H26. 1. 25	R3. 5. 2	2, 655日	入院のため
4	K 様	男性	95歳	R1. 8. 7	R3. 5. 16	649日	入院のため
5	N 様	男性	89歳	R2. 6. 1	R3. 5. 30	364日	入院のため
6	Y 様	女性	94歳	H26. 7. 1	R3. 6. 30	2, 557日	入院のため
7	S 様	女性	82歳	H30. 6. 27	R3. 6. 30	1, 100日	入院のため
8	K 様	女性	76歳	R2. 6. 24	R3. 7. 13	385日	入院のため
9	Y 様	女性	94歳	R1. 7. 17	R3. 7. 24	739日	入院先にて死亡のため
10	K 様	男性	88歳	H31. 4. 10	R3. 7. 26	839日	入院のため
11	S 様	女性	102歳	H20. 5. 19	R3. 8. 3	4, 825日	入院のため
12	M 様	男性	90歳	R2. 7. 3	R3. 8. 9	403日	入院のため
13	N 様	女性	86歳	R2. 8. 22	R3. 8. 22	366日	入院のため
14	M 様	女性	92歳	H26. 9. 12	R3. 9. 6	2, 552日	入院先にて死亡のため
15	N 様	女性	90歳	R2. 5. 18	R3. 9. 13	484日	入院のため
16	K 様	女性	103歳	H27. 5. 11	R3. 9. 28	2, 333日	入院のため
17	K 様	女性	87歳	R1. 7. 24	R3. 10. 23	823日	入院先にて死亡のため
18	E 様	女性	80歳	R3. 4. 19	R3. 10. 28	193日	入院先にて死亡のため
19	N 様	男性	84歳	H28. 10. 19	R3. 11. 2	1, 841日	入院先にて死亡のため
20	K 様	女性	96歳	R2. 1. 8	R3. 12. 2	695日	入院先にて死亡のため
21	M 様	女性	100歳	H27. 8. 27	R3. 12. 24	2, 312日	入院先にて死亡のため
22	S 様	女性	84歳	H27. 9. 14	R4. 1. 10	2, 311日	入院のため
23	F 様	女性	98歳	R3. 8. 23	R4. 1. 16	147日	入院のため
24	S 様	男性	89歳	H28. 12. 7	R4. 1. 27	1, 878日	入院先にて死亡のため
25	I 様	女性	83歳	H30. 11. 28	R4. 2. 13	1, 174日	入院のため
26	F 様	女性	96歳	R1. 8. 7	R4. 2. 13	922日	入院先にて死亡のため
27	N 様	女性	103歳	H28. 8. 22	R4. 2. 16	2, 005日	入院先にて死亡のため
28	H 様	女性	104歳	H29. 12. 12	R4. 2. 17	1, 529日	入院先にて死亡のため
29	A 様	男性	63歳	H26. 1. 31	R4. 3. 18	2, 969日	入院先にて死亡のため
30	I 様	女性	94歳	H30. 9. 19	R4. 3. 25	1, 284日	入院先にて死亡のため

退所者数 30名 (男性 7名 女性 23名 平均年齢 90.23歳 平均在所日数 1,398.16日)

(2年度23名 元年度20名 30年度22名 29年度19名 28年度18名 27年度18名 26年度17名 25年度18名)

② 要介護度別状況

入所 (令和3年度 年間入所者実数)

特養 入所者実数	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 要介護度
男性	0人	0人	4人	7人	8人	19人	4.21
女性	1人	8人	24人	32人	25人	90人	3.80
計	1人	8人	28人	39人	33人	109人	3.87

(平均要介護度:2年度3.93 元年度3.99 30年度3.96 29年度3.93 28年度3.87

27年度3.86 26年度4.00 25年度4.26 24年度4.08)

要介護度4・5比率 = 66.1%

(2年度63.7% 元年度71.0% 30年度66.7% 29年度68.8% 28年度64.9% 27年度62.0% 26年度69.3% 25年度83.0% 24年度60.8%)

入所 (令和3年度 年間入所者延数)

特養 入所者延数	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 要介護度
男性	0人	0人	1,116人	1,237人	1,737人	4,090人	4.15
女性	365人	2,231人	7,380人	7,476人	6,230人	23,682人	3.72
計	365人	2,231人	8,496人	8,713人	7,967人	27,772人	3.78

要介護度4・5比率 = 57.9% (2年度63.7% 元年度65.7%)

(平均要介護度:2年度3.87 元年度3.90)

短期入所 (令和3年度 年間利用者実数)

短期入所 利用者実数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 要介護度
男性	0人	0人	2人	2人	7人	8人	7人	26人	3.62
女性	0人	0人	1人	10人	17人	16人	20人	64人	3.69
計	0人	0人	3人	12人	24人	24人	27人	90人	3.67

要介護度4・5比率 = 56.7% (2年度55.8% 元年度43.7%)

(平均要介護度:2年度3.48 元年度3.26)

短期入所 (令和3年度 年間利用者延数)

短期入所 利用者延数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均 要介護度
男性	0人	0人	41人	25人	271人	515人	552人	1,404人	4.08
女性	0人	0人	37人	643人	1,623人	1,839人	1,896人	6,038人	3.81
計	0人	0人	78人	668人	1,894人	2,354人	2,448人	7,442人	3.86

要介護度4・5比率 = 64.5% (2年度53.6% 元年度35.2%)

(平均要介護度:2年度3.62 元年度3.30)

通所 (令和3年度 年間利用者実数)

通所利用者実数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護度
男性	4人	5人	4人	5人	3人	21人	2.90
女性	4人	11人	9人	13人	5人	42人	3.10
計	8人	16人	13人	18人	8人	63人	3.03

要介護度4・5比率 = 41.3% (2年度31.1% 元年度21.6%) (平均要介護度:2年度2.84 元年度2.46)

通所 (令和3年度 年間利用者延数)

通所利用者延数	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護度
男性	14人	473人	159人	124人	154人	924人	2.93
女性	255人	1,041人	234人	422人	131人	2,083人	2.58
計	269人	1,514人	393人	546人	285人	3,007人	2.69

要介護度4・5比率 = 27.6% (2年度20.7% 元年度14.8%) (平均要介護度:2年度2.58 元年度2.42)

第一号通所事業 (令和3年度 年間利用者実数)

第一号通所事業利用者実数	要支援1	要支援2	計	平均要支援度
男性	0人	0人	0人	—
女性	1人	3人	4人	1.75
計	1人	3人	4人	1.75

(平均要支援度:2年度2.00 元年度1.80)

第一号通所事業 (令和3年度 年間利用者延数)

第一号通所事業利用者延数	要支援1	要支援2	計	平均要支援度
男性	0人	0人	0人	—
女性	4人	128人	132人	1.97
計	4人	128人	132人	1.97

(平均要支援度:2年度1.97 元年度1.92)

③ 保険者別人員状況

入所 (令和3年度 年間入所者実数)

特養 入所者実数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	横浜市	県外	計
男性	18人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	19人
女性	69人	2人	10人	5人	0人	1人	3人	90人
計	87人	2人	10人	5人	0人	1人	4人	109人

座間市比率 = 79.8%

(2年度81.6% 元年度79.0% 30年度78.2% 29年度76.3% 28年度76.6% 27年度70.9% 26年度64.0% 25年度59.6% 24年度72.5%)

入所 (令和3年度 年間入所者延数)

特養 入所者延数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	横浜市	県外	計
男性	3,725人	0人	0人	0人	0人	0人	365人	4,090人
女性	18,796人	292人	2,356人	887人	0人	365人	986人	23,682人
計	22,521人	292人	2,356人	887人	0人	365人	1,351人	27,772人

座間市比率 = 81.1% (令和2年度 82.1% 令和元年度 83.7%)

短期入所 (令和3年度 年間利用者実数)

短期入所 利用者実数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	その他県内	県外	計
男性	24人	0人	2人	0人	0人	0人	0人	26人
女性	52人	1人	6人	5人	0人	0人	0人	64人
計	76人	1人	8人	5人	0人	0人	0人	90人

座間市比率 = 84.4% (令和2年度 80.2% 令和元年度 85.4%)

短期入所 (令和3年度 年間利用者延数)

短期入所 利用者延数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	その他県内	県外	計
男性	1,331人	0人	73人	0人	0人	0人	0人	1,404人
女性	4,844人	117人	808人	269人	0人	0人	0人	6,038人
計	6,175人	117人	881人	269人	0人	0人	0人	7,442人

座間市比率 = 83.0% (令和2年度 78.6% 令和元年度 81.7%)

通所、第一号通所事業 (令和3年度 年間利用者実数)

利用者実数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	その他県内	県外	計
男性	20人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	21人
女性	39人	0人	3人	1人	0人	1人	2人	46人
計	59人	0人	4人	1人	0人	1人	2人	67人

座間市比率 = 88.1% (令和2年度 87.7% 令和元年度 83.5%)

通所、第一号通所事業 (令和3年度 年間利用者延数)

利用者延数	座間市	海老名市	大和市	相模原市	綾瀬市	横浜市	県外	計
男性	782人	0人	142人	0人	0人	0人	0人	924人
女性	2,066人	0人	20人	39人	0人	39人	51人	2,215人
計	2,848人	0人	162人	39人	0人	39人	51人	3,139人

座間市比率 = 90.7% (令和2年度 91.0% 令和元年度 85.9%)

④ 居住費・食費 利用者負担区分状況（令和3年度年間）

令和3年4月1日から7月31日

(実人数)	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	計	第4段階 比率	令和2年度	令和元年度
入 所	0人	15人	39人	36人	90人	40.0%	40.8%	37.0%
短期入所	1人	6人	16人	29人	52人	55.8%	58.1%	61.2%
計	1人	21人	55人	65人	142人	45.8%	48.7%	49.3%

令和3年8月1日から令和4年3月31日

(実人数)	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階	計	第4段階 比率
入 所	0人	16人	11人	27人	45人	99人	45.5%
短期入所	1人	5人	7人	15人	46人	74人	62.2%
計	1人	21人	18人	42人	91人	173人	52.6%

3. 職員の状況

①部門別人員（令和4年3月31日現在）

	常勤	非常勤	嘱託	計	休職(欠勤)	短時間勤務	非常勤 (常勤換算)	(常勤換算) 計	前期末比	男	女
介護部門	55	2	2	59	1.0	-0.4	1.40	57.00	+3.20	24	35
看護部門	5	0	1	6				6.00	-0.40	0	6
相談支援部門	4	0	0	4				4.00	±0.00	2	2
事務部門	2	2	2	6		-0.4	0.77	4.37	±0.00	2	4
特養 計	66	4	5	75	1.0	-0.8	2.17	71.37	+2.80	28	47
デイサービス部門	5	0	0	5				5.00	-1.00	2	3
職員 計	71	4	5	80	1.0	-0.8	2.17	76.37	+1.80	30	50
施設長	1			1				1.00	±0.00	1	0
計	72	4	5	81	1.0	-0.8	2.17	77.37	+1.80	31	50

②資格別人員（令和4年3月31日現在）

<介護部門>

	常勤	非常勤	嘱託	計	休職(欠勤)	短時間勤務	(常勤換算)	(常勤換算) 計	前年比
介護福祉士	47	0	1	48	1	-0.2		46.8	+2.0
介護福祉士実務者研修修了者	2	0	0	2				2.0	±0.0
介護職員初任者研修修了者	5	0	1	6		-0.2		5.8	+5.0
介護支援専門員	2	0	0	2				2.0	+1.0
社会福祉主事任用資格	1	0	0	1				1.0	+1.0
計	57	0	2	59	1	-0.4	0.0	57.6	+5.0
資格なし	1	2	0	3			1.4	2.4	+0.2
合計	58	2	2	62	1	-0.4	1.4	60.0	+4.2

介護福祉士率 77.4% (R2年度79.3%、R1年度82.8%、H30年度74.4%、H29年度65.8%、H28年度67.3%、H27年度66.1%、H26年度62.2%)

常勤率 93.5% (R2年度91.4%、R1年度96.6%、H30年度98.0%、H29年度94.5%、H28年度96.2%、H27年度90.9%、H26年度91.1%)

<介護部門以外>

	常勤	非常勤	嘱託	計	休職(欠勤)	短時間勤務	(常勤換算)	(常勤換算) 計	前年比
介護支援専門員	5	0	0	5				5.0	+0.6
介護福祉士	9	0	0	9				9.0	±0.0
社会福祉士	1	0	0	1				1.0	±0.0
社会福祉主事任用資格	3	0	0	3				3.0	±0.0
施設長資格認定	1	0	0	1				1.0	±0.0
看護師	5	0	0	5				5.0	-1.4
准看護師	1	0	1	2				2.0	+1.0
管理栄養士	1	0	0	1				1.0	±0.0

③入退職状況（令和3年度 年間）

（人）

	入職者				退職者				増減
	常勤	非常勤	嘱託	計	常勤	非常勤	嘱託	計	
介護部門	6	0	1	7	2	0	1	3	+4
看護部門	2	0	0	2	0	1	1	2	±0
相談支援部門	0	0	0	0	0	0	0	0	±0
事務部門	0	0	0	0	1	0	0	1	-1
特養 計	8	0	1	9	3	1	2	6	+3
デイサービス部門	0	1	0	1	1	1	0	2	-1
職員 計	8	1	1	10	4	2	2	8	+2